※令和３年度以前入学生用

学校番号	110

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　改訂版　古典Ｂ」　（第一学習社）						
副教材等	「ルート古文3」　（啓隆社） 「アドバンス古典３」　（京都書房） 「大学入試　新古文単語３３６」　（文英堂） 「体系古典文法」　（数研出版） 「入門・句法をマスターする漢文クリアノート」（尚文出版） 「プレミアムカラー国語便覧」　（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１、２年生で身につけた国語の基礎的な力をもとに、さらに発展的な学習に取り組んでいきましょう。
・１、２年生で学んだ文法の力を多いに活用して、数多くのやや難度の高い作品を読み、語彙力をさらにしっかりと身につけて、作品の世界を読み味わう態度を身につけましょう。
・予習として必ず本文に目を通し、古語の意味調べおよび助動詞の意味を自分で答えられるようにしておきましょう。

２　学習の到達目標

・文章の内容や構成、登場人物の心情を的確にとらえることができる。
・古文の言葉遣い、古文常識および歴史的な背景を十分に理解して文章の内容を理解し、言語をはじめとした伝統的な文化に関心をもっている。
・古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や感心を深めることによって人生を豊かにする態度を育んでいる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:読む能力	c: 知識・理解
観点の趣旨	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や感心を深めようとしている。	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、問題集、プリント等）	記述の確認及び分析 （ノート、問題集、プリント等） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、問題集、プリント等） 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	古文2日記	教材:『和泉式部日記』「夢よりもはかなき世の中を」	○		○	a:女流日記文学や作者について概要を理解しようとしている。 c:助動詞の意味を確認する。	a:行動の観察及び記述の点検 d:行動の観察・記述の確認と定期考査及び小テスト
	古文4物語	教材:『源氏物語』「明石の姫君の入内」	○		○	a:源氏物語の概要を理解しようとしている。 c:最高敬語や補助動詞の敬語について理解する。	a:行動の観察及び記述の点検 c:定期考査及び小テスト d:行動の観察・記述の確認と定期考査及び小テスト
	漢文4思想	教材: 孟子「性善」 老子「小国寡民」	○	○	○	a:諸子百家の人間観や思想を理解しようとしている。 b:寓話や比喩・具体例などを用いた、説得力のある論述の方法を読み取っている。 d:重要な句形について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認と分析及び定期考査 d:行動の観察・記述の確認と定期考査及び小テスト
2学期	古文2物語	教材:『竹取物語』「かぐや姫の昇天」		○	○	b:場面状況と登場人物の行動や心情を把握し、話の展開を理解する。 c:敬語表現を理解し、人間関係を捉える。	b:記述の確認と分析及び定期考査 d:行動の観察・記述の確認と定期考査及び小テスト

※令和３年度以前入学生用

	古文2日記	教材:『紫式部日記』「若宮誕生」	○			a:人物評を読み、作者の人間観や文学観をもとにそれを書いた理由について考えようとしている。 c:文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。	a:行動の観察及び記述の点検 c:定期考査及び小テスト
	古文6歴史物語	教材:『大鏡』「菅原道真の左遷」	○		○	a:歴史上の人物の逸話から生き生きとした人物像を捉えようとしている。 c:二方面への敬語について理解する。	a:行動の観察及び記述の点検 d:行動の観察・記述の確認と定期考査及び小テスト
	漢文4思想	教材: 荘子「渾沌」	○	○	○	a:荘子の人間観や思想を理解しようとしている。 b:寓話や比喩・具体例などを用いた、説得力のある論述の方法を読み取っている。 c:重要な句形について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認と分析及び定期考査 d:行動の観察・記述の確認と定期考査及び小テスト
	古文3評論	教材:『俊頼髄脳』「沓冠折句の歌」	○			a:詩歌が日本社会の中で果たした役割を理解しようとしている。	a:行動の観察及び記述の点検 c:定期考査及び小テスト
		教材:『無名抄』「関路の落葉」	○		○	a:詩歌の発展の歴史を捉えようとしている。 c:取り上げられている和歌を文脈に即して理解し、鑑賞する。	a:行動の観察及び記述の点検 d:行動の観察・記述の確認と定期考査及び小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:読む能力　c:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付

※令和３年度以前入学生用

けている。